



おおぞら

長井市立致芳小学校だより
令和元年 9月13日
第12号

校是「和致芳」

今年度の運動会スローガンは 「輝 ～ 強い絆で勝利をつかめ ～」

明日14日（土）は、致芳小学校の大運動会です。子ども達は、今年度のスローガンのもと、競技や応援、係活動に全力で頑張る姿「きらきらと輝く姿」をめざし、また、強い絆をつくりあげ、発揮し合って勝利をつかむために、赤組も白組も本気になって頑張っています！ぜひ、運動会にお越しいただき、子どもたちへの声援をよろしくお願いいたします！

【今年度の合いことば】

いつでも どこでも だれにでも

「えがお」で「おはようございます！」

「えがお」で「ありがとうございます！」

あいさつから、ひびきあう仲間・学び・挑戦！



赤・白いにと「まり」入れよ！ （友達のよいところを見つけよう）

- 6年生の～君が、ハードルのアドバイスをしてくれていいと思いました。（5年男子）
- 1年生が、大きな声で練習していていいなと思いました。（3年女子）
- 4年生の～君が、大きな声でお応援をしていたのすごいいました。（1年女子）
- 2年生の～さんが、手の振りを大きくしっかり広げていてよかったです。（5年女子）

かご一杯のまりが入りました！



結団式、エール交換



係活動

9/7(土)PTA早朝作業 ありがとうございました！

今年度より、PTA全会員と4・5・6年生での作業となりました。運動会に向けて、グラウンド周辺の草刈り・フィールド内や陣地の草取り・側溝の泥あげ・窓ガラス拭き等、広範囲にわたる作業でしたが、あっという間にきれいにさせていただきました。職員や児童だけでは手の届かない箇所まで大変きれいにさせていただきました。月曜日の朝は、整備されたグラウンドで、ハードル走の自主トレーニングに励む子ども達の姿がありました。「運動会は全力で頑張っていくぞ！」とさらに意欲を高めた子ども達です。PTA全会員の皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。



「全国学力・学習状況調査」について

全国学力・学習状況調査の結果が過日届きました。調査対象は全国の6年生（中学生は3年生）で、今年度は国語・算数の2教科です。同時に、生活習慣や学習習慣、興味関心等についてもアンケートを取り調査しました。この結果については、子ども達の学力の定着すべてを表しているものではなく、あくまでもその一部であると捉えています。

◎ 本校の6年生については、国語は日頃の頑張りがわかる結果でした。算数については、基礎的な計算等は身に付いていますが、図形の面積の求め方を説明する力（記述する力）、資料の特徴や傾向を関連付けて数量の増減を判断し、理由を記述する力等について課題が残りました。基礎となる「読み・書き・計算」については、これからも大事に位置づけ、日々の授業の中で、柔軟な思考力や表現力、問題解決能力等を養う学習を大切にしていかなければならないと考えています。

◎ 生活習慣や学習習慣等に関するアンケートでは、「毎日同じぐらいの時刻に起きている」「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「いじめは、どんな理由があってもいけないと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」等の割合が高く、ご家庭での指導や声かけがあつてのことだと感謝しております。一方、読書や新聞を読むことでは、全国平均より若干低い数値でした。学力の土台となる規則正しい生活習慣や学習習慣をつくるために、今後ともご家庭と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。

本校では、各学期の後半を勉強にじっくり取り組む節（重点期間）とし、1学期は「学習規律と学び合い（ひびきあう学び）」、2学期は「考えを広め深める学び合い・読書や家庭学習の充実（ひびきあう学びⅡ）」を計画し取り組んでいます。本校の一層の学力向上に向けて、確かな取り組みを進めていきたいと考えています。

挑戦意欲をもって頑張った水泳記録会(8/23)！

- ◆ 水泳記録会では、子ども達一人一人が「自分の記録（距離やタイム）に挑戦するぞ！」「昨年度の記録を更新して、新記録を出すぞ！」という挑戦意欲をもって最後まで一生懸命に頑張りました。そして、新記録達成者の数は、なんと45人（延べ人数）。記録認定の過渡期で、たくさんの方になるだろうとは予想していましたが、予想を上回る数で本当にうれしい驚きとなりました。また、昨年度なかった種目に挑戦し、記録認定として氏名を残した人も8人（延べ人数）いました。

挑戦意欲をもって一生懸命に頑張った子ども達、仲間を一生懸命に応援した子ども達に、大きな拍手をおくります。

<新記録認定について>

- ◆ 子ども達にとって、より励みとなるように考え、今年度から、新記録の認定については、「飛び込みなし」の昨年度の記録を更新した場合について新記録と認定しました。昨年度なかった種目については、記録認定として氏名を記載掲示することにしました。これまでの本校の大会記録については、永久保存記録として今後も記録板に掲示します。新規定での新記録保持者についても同様に記録板に氏名を掲示します。記録認定の過渡期ではありますが、どうぞご理解くださるようお願いいたします。

